

保健事業（特定健診の実施）について

1 趣旨

平成27年度の特定健診の実施状況等について報告するものです。

2 受診状況

平成26年度は、人間ドック受診を含め18,051人の受診があり受診率は43.4%でした。  
平成27年度は12月末実績で昨年同時期と比べ受診率で0.6%の減です。

	平成26年度実績			平成27年度(12月末)		
	受診券 発送人数(A)	受診 人数(B)	受診率 (B/A)	受診券 発送人数(A)	受診 人数(B)	受診率 (B/A)
特定健診	41,614人	16,018人	38.5%	40,820人	14,364人	35.2%
人間ドック		2,033人	4.9%		1,779人	4.4%
<b>特定健診計</b>	<b>41,614人</b>	<b>18,051人</b>	<b>43.4%</b>	<b>40,820人</b>	<b>16,143人</b>	<b>39.6%</b>
30歳・35歳	1,021人	118人	11.6%	913人	77人	8.4%
74歳	1,558人	862人	55.3%	1,736人	948人	54.6%
後期高齢者	32,458人	15,286人	47.1%	32,973人	15,423人	46.8%
後期人間ドック受診者		380人	1.2%		333人	1.0%
生活保護	1,401人	328人	23.4%	1,500人	374人	24.9%
年度中加入者	102人	68人	66.7%	132人	92人	69.7%

※1 平成26年12月末の特定健診受診率 35.8%

3 受診勧奨実施状況

- (1) 広報・地区回覧によるPR
- (2) 個別健診実施医療機関用ポスターによるPR
- (3) 個別健診が9月末までのため、8月21日現在の未受診者に対し、受診勧奨ハガキを送付
- (4) 12月末の時点で受診忘れの被保険者のうち、前年度または前々年度のどちらかに特定健診の受診歴のある被保険者に対して封書で受診勧奨通知を送付
- (5) 地区の集団健診日程にあわせて、隣組回覧による受診勧奨を全戸対象に実施
- (6) 経年未受診者約3,000人を対象に電話による受診勧奨を実施

5 平成28年度の受診率向上にむけて

(1) 受診勧奨

受診勧奨通知については、個人宛の通知が効果的であると考えますので、本年度同様に勧奨ハガキや封書で受診勧奨通知を行います。

また、電話による受診勧奨は、直接被保険者の特定健診に関する意向を聞き取れることと、生活習慣病早期発見のため重要な健診であることを説明できる機会ととらえています。本年度の業務実施結果を2月末の健診終了後に検証し、検証結果に基づく対象者と、関心のない被保険者の受診機会拡大のため平成28年度も実施します。

(2) 職場健診等データの提供依頼

特定健診結果により保健指導を実施していますが、それに加え生活習慣病の重症化予防にも力を入れています。特定健診だけでなく職場健診等のデータを活用することで、より多くの被保険者に対し保健指導ができることから、職場健診等のデータ提供を依頼していきます。例えば協定を締結した協会けんぽ長野県支部も同様の健診データ提供を呼びかけており、事業所には協会けんぽの被保険者だけでなく、国保の被保険者も職場健診を受診している可能性があることから、職場健診等のデータ提供を依頼していきます。

また、平成27年12月から協立病院で実施している「友の会健診」について、年度当初からデータ提供を依頼していきます。

(3) がん検診（肺がんCT）と同日実施について

本年度、西部保健センターと梓川保健センターで特定健診と肺がんCT検診を同日に実施しました。利便性による受診機会の拡大を図るため、平成28年度も特定健診を実施する会場で肺がんCT検診を同日に受診できるように検討していきます。

(4) 特定健診の周知について

特定健診を分かりやすいものとするため、新聞広告、ポスター、広報と平成27年度から実施のアルピコ交通㈱の路線バスにエプロン広告を実施します。